

草の根・人間の安全保障無償資金協力  
ンチェウ県ガンヤ地区安全な水供給計画署名式  
(コンサーン・ユニバーサル)  
2013年10月22日



左から:エリザベス・ヒギンス(アイルランド大使)、ヘザー・キャンベル(コンサーン・ユニバーサル・マラウイ代表)、小林臨時代理大使、サンドラム・マウエル水開発灌漑省次官

2013年10月22日、小林臨時代理大使は、「ンチェウ県ガンヤ地区安全な水供給計画」の署名式に出席し、コンサーン・ユニバーサルのヘザー・キャンベル・マラウイ代表と贈与契約を締結しました。これにより、草の根・人間の安全保障無償資金協力「ンチェウ県ガンヤ地区安全な水供給計画」に対して99,996米ドルを供与されます。

ガンヤ地区では、家畜などの動物も飲んでいる不衛生な水質の浅井戸や小川の水が飲料水とされており、同地区は地質的に水資源に恵まれない地域であるため、女性や子供たちは片道2.5キロを歩き、水を汲んでいます。本案件により、13基の深井戸が建設され、およそ23,000人の村人に安全な飲料水を供給することが可能となります。

本案件が完了後は、安全な飲料水へのアクセスが改善される他、水系感染症の発症率低下が期待されます。また、女性や子供たちは長距離を歩かずとも水を汲むことができ、その他の活動や学業に専念することができます。署名式は水開発灌漑省次官が出席した他、アイルランド政府との日・アイルランド協調案件であるため、エリザベス・ヒギンス・アイルランド大使が立ち会いました。